



電子印鑑なら

GMOサイン

従来「紙+押印」で締結していた契約書に代わり
「電子文書+電子署名」で締結する契約を指します

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	実印タイプ ^o または 契約印タイプ
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバ
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり



電子契約の
大きなメリット

- ① 締結コストを削減（印紙税、送料）
- ② 業務の効率化
- ③ コンプライアンス強化

印刷・製本・送付・回収が不要。最短数分で契約締結を可能に。

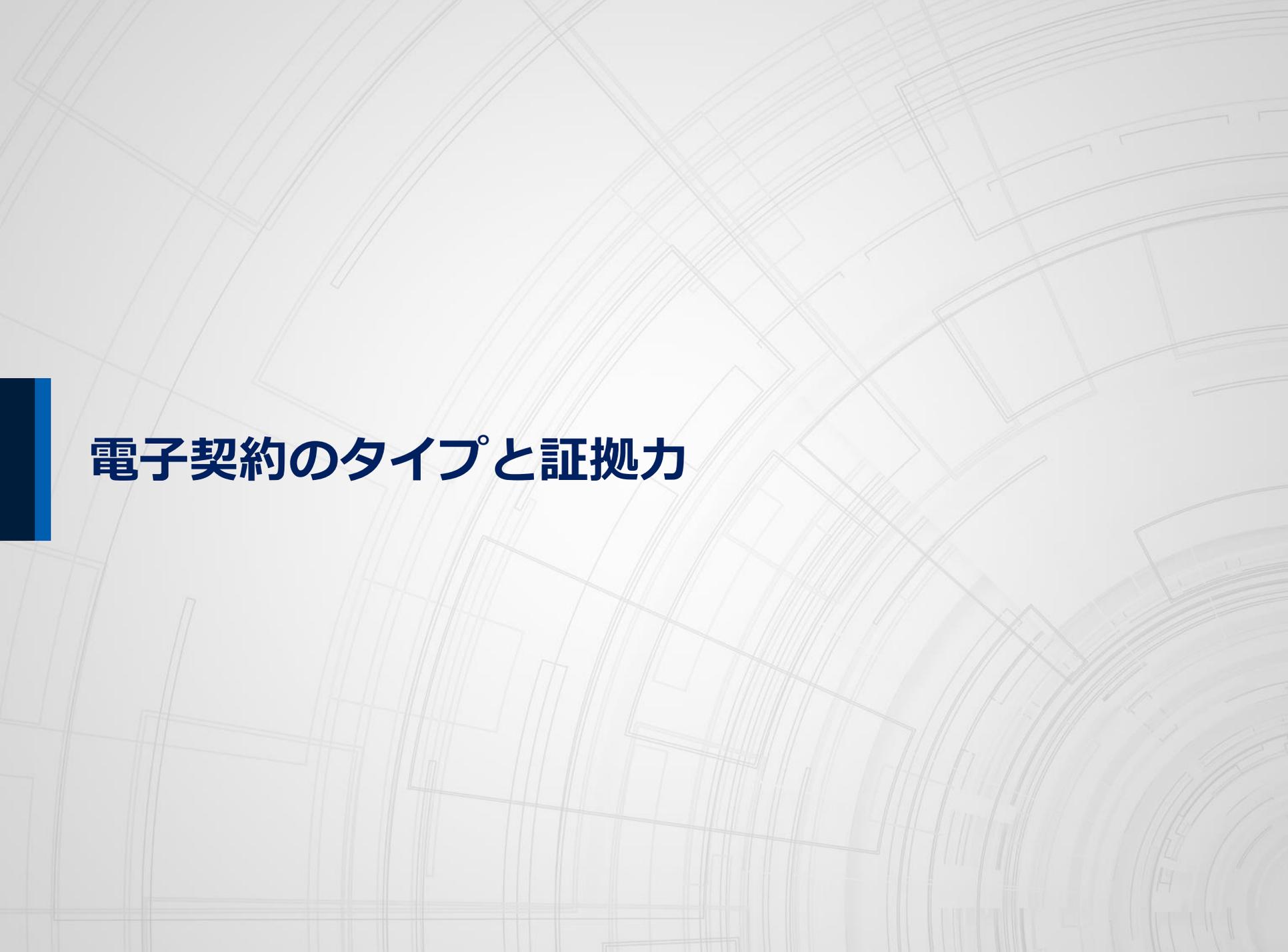


紙の契約 印刷から保管まで、手間も時間も掛かる…



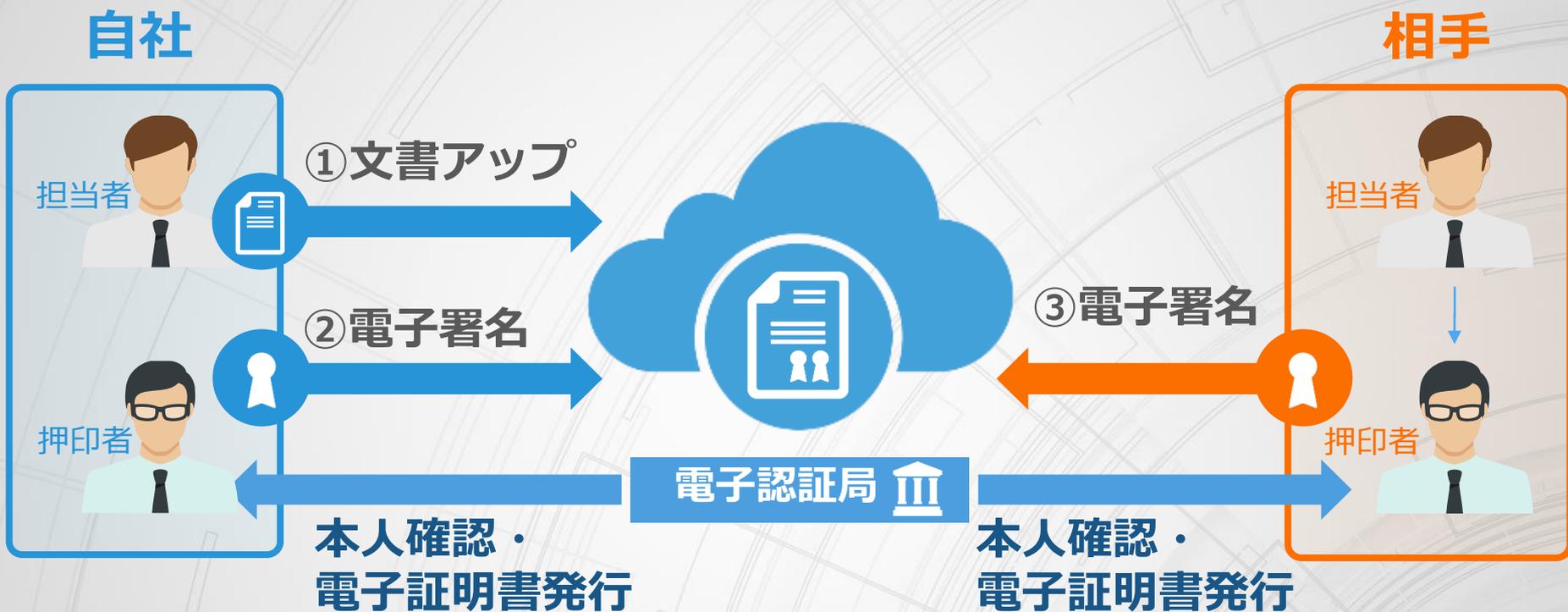
電子契約 契約業務の工数を約**80%削減!**





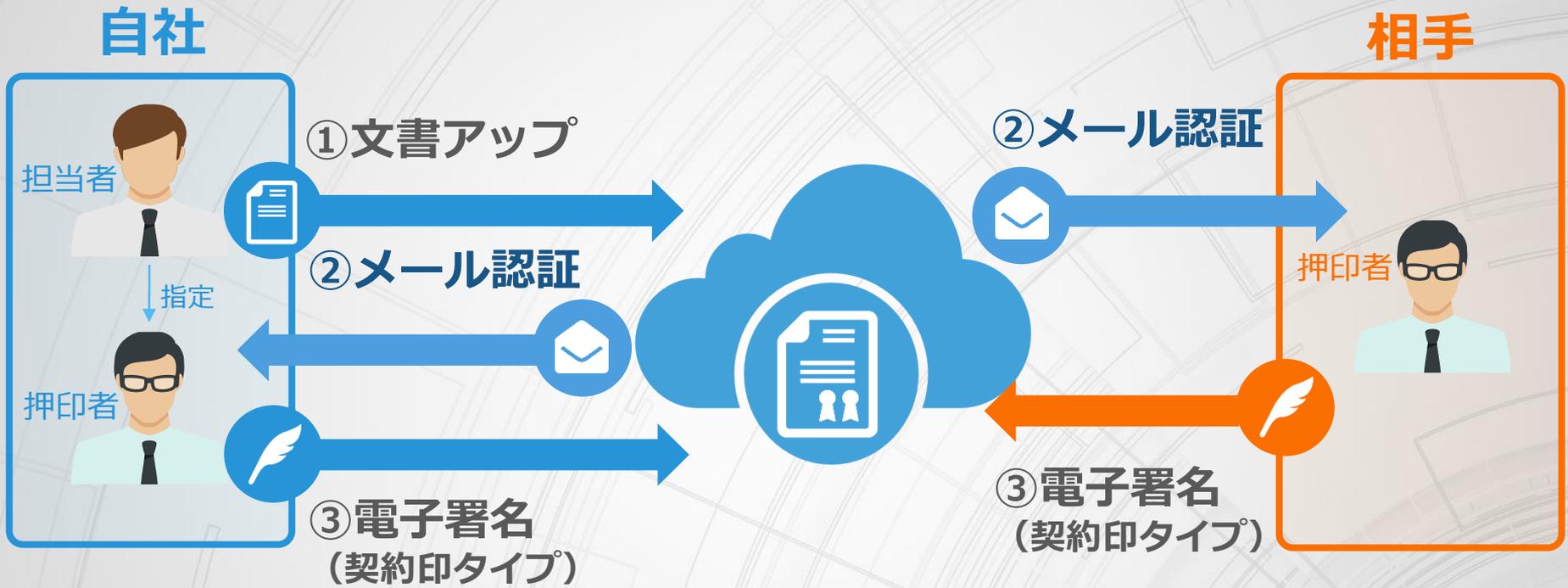
電子契約のタイプと証拠力

認証局により事前発行された 本人の電子証明書 を使って署名



- ✓ **長所:** 電子署名法第3条に準拠し、**本人性担保の効力(証拠力)が非常に強い。** 印章規定や押印権限など、**厳格なガバナンスとの親和性が高い。**
- ✗ **短所:** 契約相手にも電子証明書の取得が必要なため、**負担と手間が大きい。**

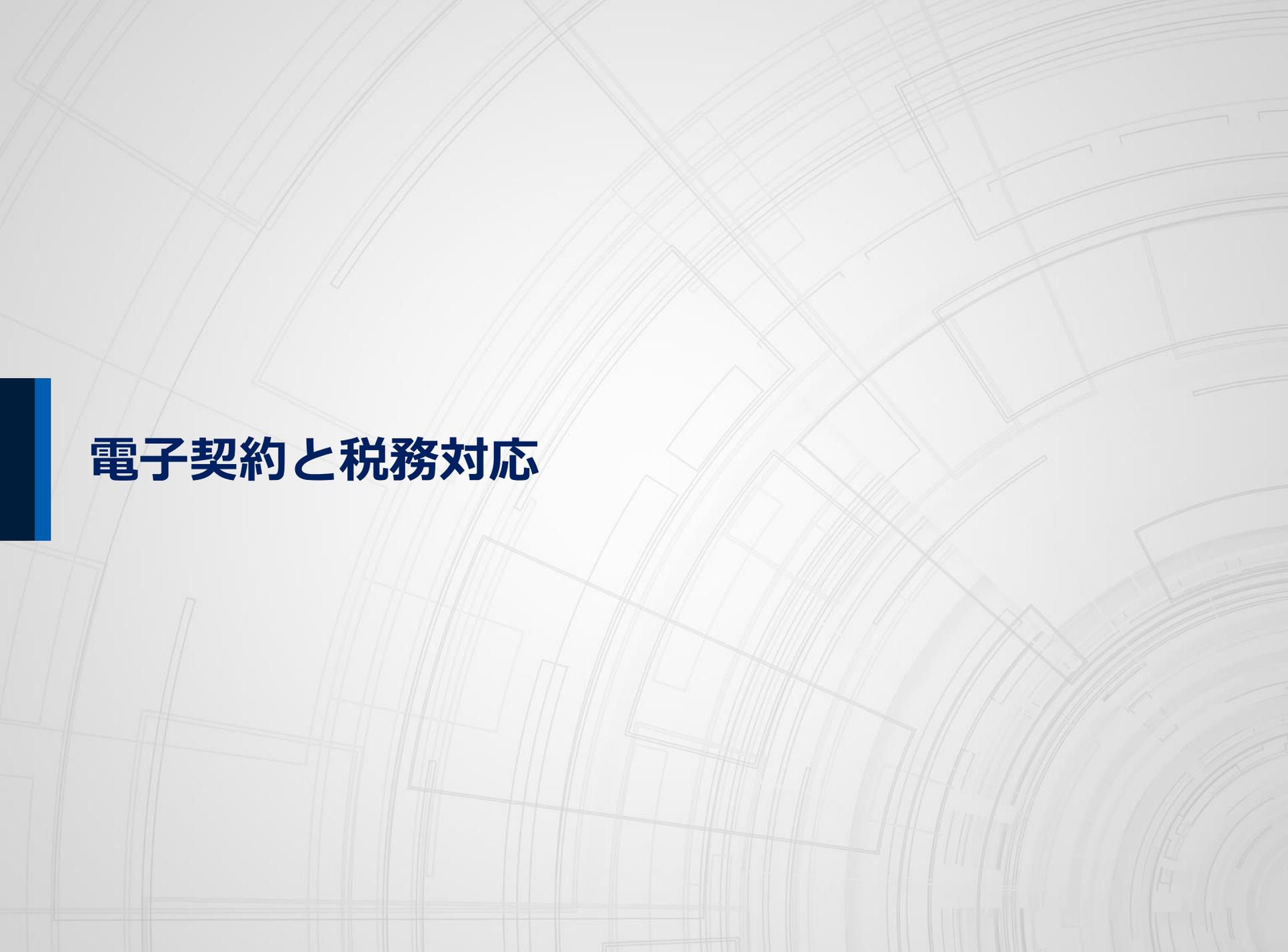
本人宛に送信した メール内のアドレス(URL) から署名



- ✓ **長所:** メール認証による本人確認のみで署名できるため、**契約相手の負担が少ない**。比較的ライトな文書で利用しやすい。
- ✗ **短所:** メール認証で署名ができるため、**押印権限管理が煩雑**になりやすい。実印タイプ（身元確認済み 高度電子署名）に比べ、証拠力は弱い。

		実印タイプ 	契約印タイプ 
導入面	電子証明書	必要	不要
	契約相手の負担	あり	なし
証拠力	完全性の担保 (改ざん防止)	◎ (タイムスタンプ)	◎ (タイムスタンプ)
	本人性の担保	認証局による本人確認 (印鑑証明/企業DB+電話確認)	メール認証 (+手書きサイン)
	証拠力の強さ	◎ (電子署名法第3条)	○
導入効果	印紙代等のコスト削減	○	○
	契約締結の効率化	○	○

- ✓ 法的な本人性担保やガバナンスを重視する場合は、**実印タイプ**が最適
- ✓ 契約相手の手間・負担の少なさを重視する場合は、**契約印タイプ**が最適



電子契約と税務対応

電子契約は、電子帳簿保存法第2条6号「電子取引」に該当し、その電磁的記録の保存については、同10条の要件に従う必要があります。

	電子帳簿保存法第10条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	認定タイムスタンプの押印 及び 記録保存者の情報を確認できるようにすること（規則8条1項1号）又は 正当な理由のない訂正・削除の防止に関する事務処理規程の運用・備付（同2号）	日本データ通信協会が認定するタイムスタンプの押印 認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認
② 場所	国税に関する法律が定める「保存場所」（規則8条1項） ※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。	システムから電子契約をディスプレイに出力
③ 期間	国税に関する法律が定める「期間」（規則8条1項）	法人事業者の場合、7年間 （欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間）
④ 保存	1) 見読性の確保（規則3条1項4号） 2) システム概要書類の備付（規則3条1項3号イ） 3) 検索機能（規則3条1項5号）	1)ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2)サービスサイト上に掲載 3)文書名、契約相手、期間、金額等により検索が可能



ご利用イメージ

業務課題

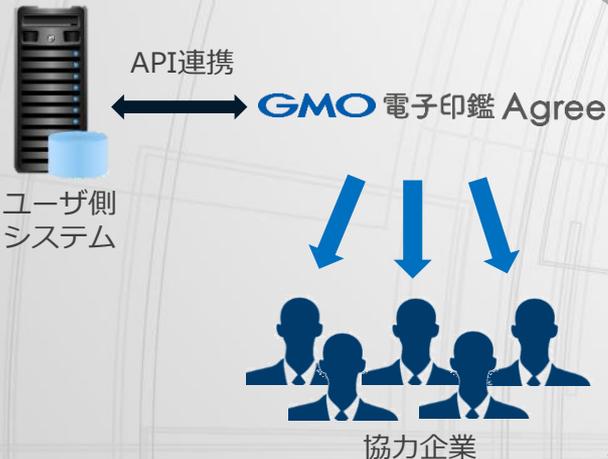


協力企業（業務委託先・代理店など）との
契約・更新契約・覚書を締結

契約書の印刷・製本・印紙貼付・押印・送付・回収・
ファイリングに**1カ月半**の時間と工数が掛かる。

- ・ 毎回1000部の契約書の押印で腱鞘炎に…
- ・ 契約書を送っても返送してくれない…
- ・ 契約書に記入漏れがある…
- ・ 必要な契約書を探すのに時間が掛かる…

導入効果



契約の締結・回収までの時間を
1カ月半から3日に短縮



契約書の締結にかかっていた
印紙税・送料を100%削減

業務課題

従業員やアルバイトとの雇用契約・同意書での利用



契約書の**作成・印刷・押印・送付・回収・ファイリング**に多くの時間と工数が掛かる。

- ・従業員からの回収が大変…
- ・未提出者のチェック・提出の督促が大変…
- ・契約書や同意書に記入漏れがある…
- ・文書の管理、保管が大変…

導入効果



申込書・検収書の回収の時間を
2週間から1日に短縮



システム上で未提出者を抽出
提出の督促も簡単に



ユーザ

電子印鑑なら
GMOサイン



代理店・パートナー



電子印鑑GMOサイン サービス内容



実印タイプ・契約印タイプに両対応

文書の性質や相手にあわせた締結が可能

自社は実印タイプで法令適合性や押印権限を限定しつつ、相手方は契約印タイプでスピーディに契約締結。



電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。
電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。
Adobe Reader でも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。
締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

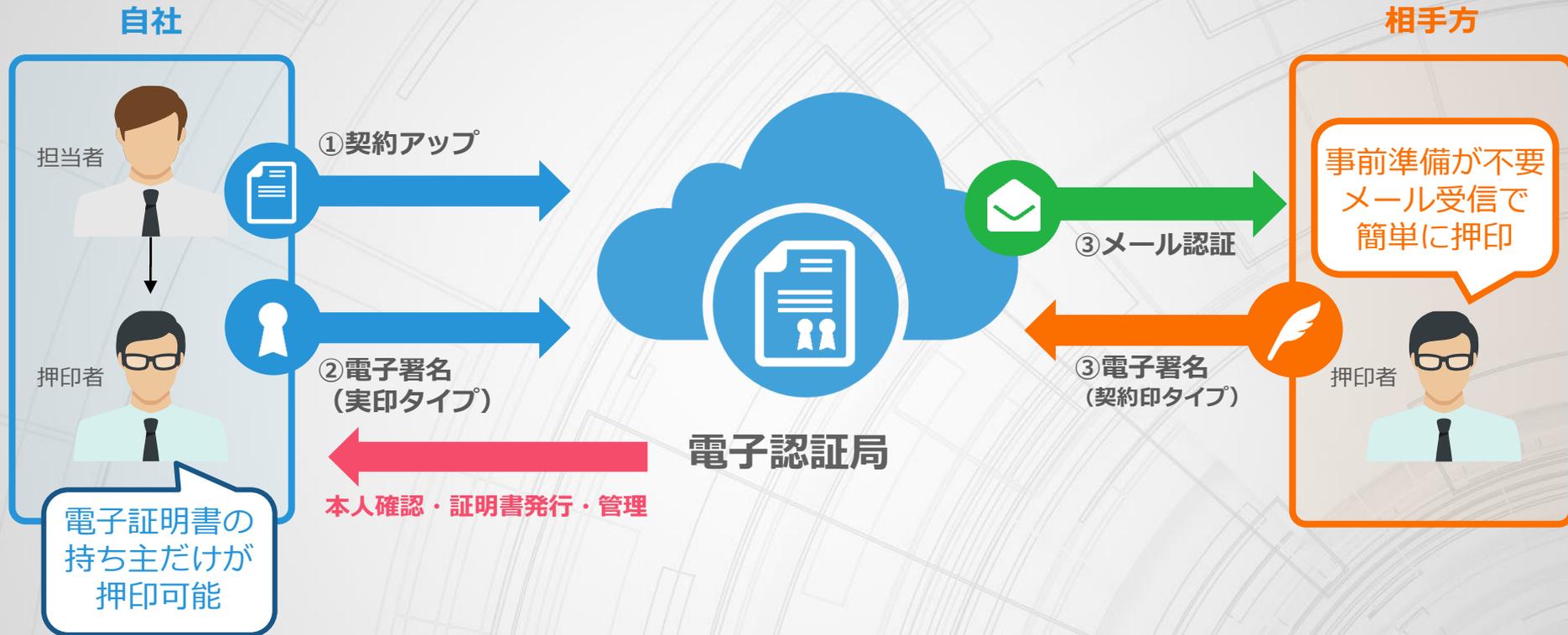
認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。
時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。

	GMOサイン	A社	B社	C社	D社
 実印タイプ (電子署名法対応)	○	×	×	○	△
 契約印タイプ (メール認証)	○	○	○	×	×
 認定タイムスタンプ (電子帳簿保存法対応)	○	×	○	○	○
 PDF上での検証 (AATL認証)	○	○	×	×	×
 手書きサイン	○	○	△	×	×

GMOサインだから実現できる厳格で使いやすい電子契約

自社の**印章管理**（署名権限管理）や**法令適合性の担保**は**厳格**に行いたい、**契約相手への電子署名依頼**が難しい・・・を**GMOサインなら解決**できます！



自社は実印タイプ、契約相手はメール認証による契約印タイプ。
法令適合性・署名権限管理を担保しつつ、利用しやすさを両立！

煩雑になりがちな契約書の管理も**GMOサイン**で解決できます。

契約書リストの更新が面倒…

契約リスト生成

クラウド上で簡単にリストを作成できます。

必要なときに必要な書類が見つからない…

検索機能

契約書名や契約金額、相手先名など、複数の項目で柔軟な検索ができます。

原契約がどれかわからない。
どこかに覚書があったはず…

関連契約

保管している文書同士を親文書・子文書で紐づけ可能。

契約の更新・解約期限をつい忘れてしまう…

リマインド通知

リマインド通知機能で契約の有効期限をお知らせ。更新や解約漏れを防ぎます。



料金プランと仕様

		電子印鑑なら GMOサイン
法的効力の強さ		◎ (電子署名法第3条)
料金	初期費用	0円
	月額費用	8,800円
	送信費用	契約印タイプ：100円/1文書送信 実印タイプ：300円/1文書送信 ■MSMは10文書単位でのご発注となります。 ※最低契約期間：1か月
電子契約機能	実印タイプ (身元確認済み高度電子署名)	○
	契約印タイプ (メール認証 電子署名)	○
	認定タイムスタンプ (電子帳簿保存法対応)	○ (署名時)
目的・用途	導入の目的	対外・社内文書の脱印鑑
	相当する印鑑	実印、契約印
	対象書類	契約書、受発注書、申込書、契約書、同意書

※ 記載されている料金はすべて税抜きです。

基本プラン 月額費用	契約印&実印プラン ※契約印タイプ、実印タイプ両方利用可能	8,800円
送信料	実印タイプ1文書（身元確認済 高度電子署名）	300円
	契約印タイプ1文書（電子署名）	100円
オプション 月額費用	ワークフロー固定機能（署名機能） ※別途初期費用50,000円	30,000円
	画像添付（署名機能）	10,000円
	スキャン文書管理（ストレージ10GB）	15,000円
	スキャン文書管理ストレージ10GB追加	5,000円
	IPアドレス制限（GMOサイン内蔵） ※別途初期費用50,000円	10,000円

※ 記載されている料金はすべて税抜きです。